

第7期

第7期中間見直し

3 薬剤師

【現 状】

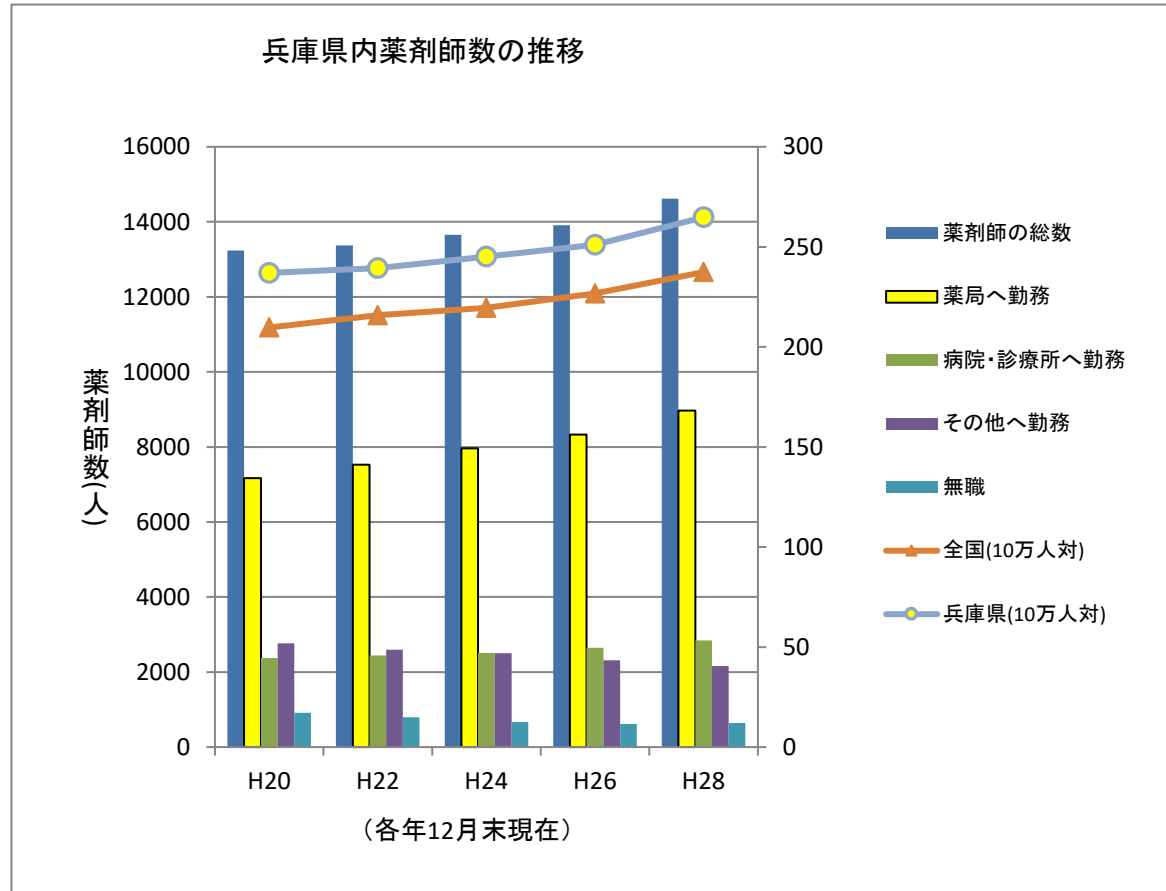
(1) 本県に従業地を有する薬剤師は、平成20年末13,237人から平成28年末14,616人と増加した。また、人口10万対薬剤師数は、平成28年末時点で264.8人であり、全国5位である。

なお、薬局に従事する薬剤師数は増加傾向であるが、病院・診療所に従事する薬剤師数は横這いの状況である。

また、圏域別にみると、神戸では多く、但馬圏域では少なく地域格差がみられる。

(2) 未就業薬剤師数は、平成20年末914人から平成28年末643人と減少しており、雇用の促進が進んでいる。

(3)～(5) 省略



(単位 上段：実薬剤師数、下段：人口10万対)
(平成28年12月末)

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県
薬剤師	5,145	2,932	1,793	1,616	572	1,264	496	295	220	282	14,616
	335	283.2	248.6	225.9	211.2	219.2	193.0	176.2	209.7	211.7	264.8

厚生労働省「平成28年医師、歯科医師、薬剤師調査」及び兵庫県「人口推計」

【課 題】(省略)

【推進方策】(省略)

3 薬剤師

【現 状】

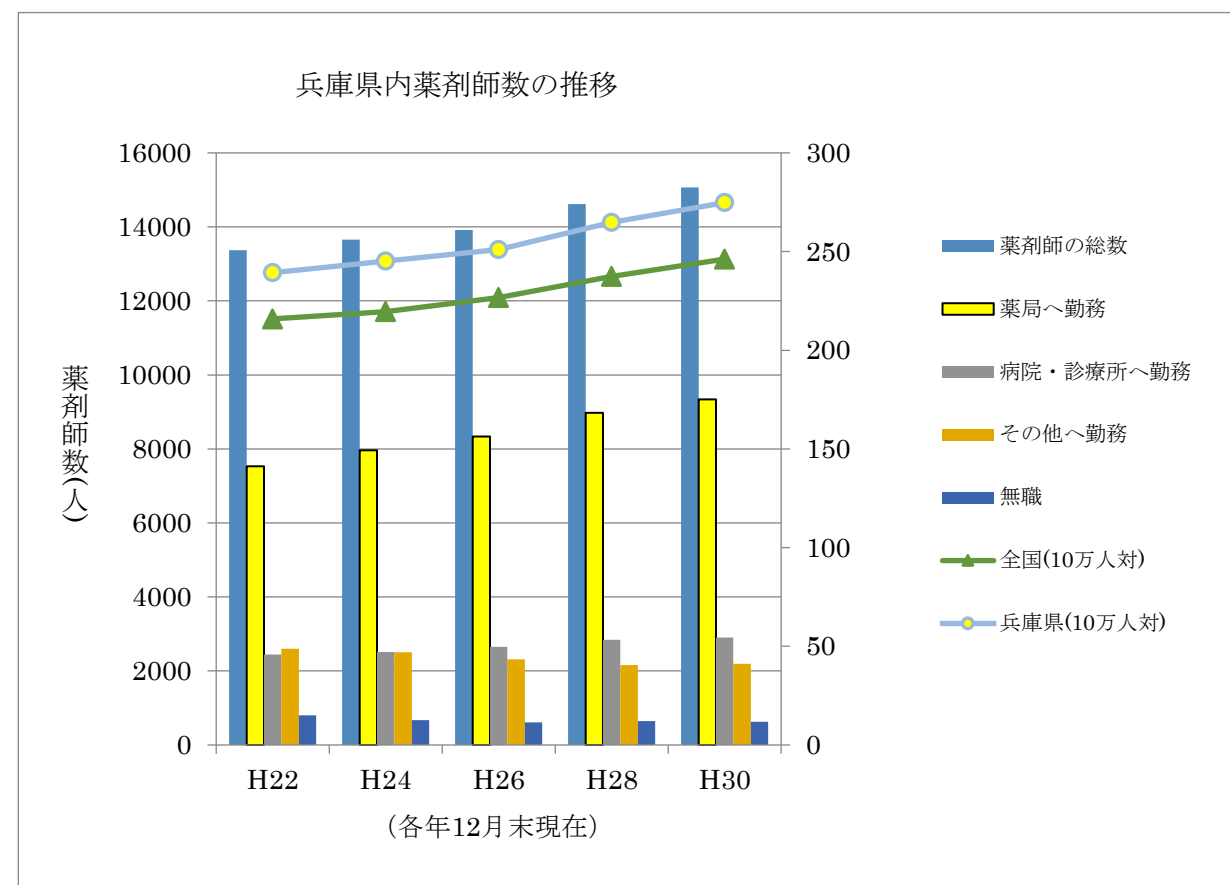
(1) 本県に従業地を有する薬剤師は、平成20年末13,237人から平成30年末15,068人と増加した。また、人口10万対薬剤師数は、平成30年末時点で274.7人であり、全国4位である。

なお、薬局に従事する薬剤師数は増加傾向であるが、病院・診療所に従事する薬剤師数は横這いの状況である。

また、圏域別にみると、神戸では多く、但馬圏域では少なく地域格差がみられる。

(2) 未就業薬剤師数は、平成20年末914人から平成30年末631人と減少しており、雇用の促進が進んでいる。

(3)～(5) 省略



(単位 上段：実薬剤師数、下段：人口10万対)
(平成30年12月末)

	神戸	阪神	東播磨	北播磨	播磨姫路	但馬	丹波	淡路	全県
薬剤師	5,204	4,919	1,711	601	1,817	299	226	291	15,068
	340.9	280.5	239.3	224.9	220.3	184.2	220.1	224.8	274.7

厚生労働省「平成30年医師、歯科医師、薬剤師統計」及び兵庫県「人口推計」

【課 題】(省略)

【推進方策】(省略)